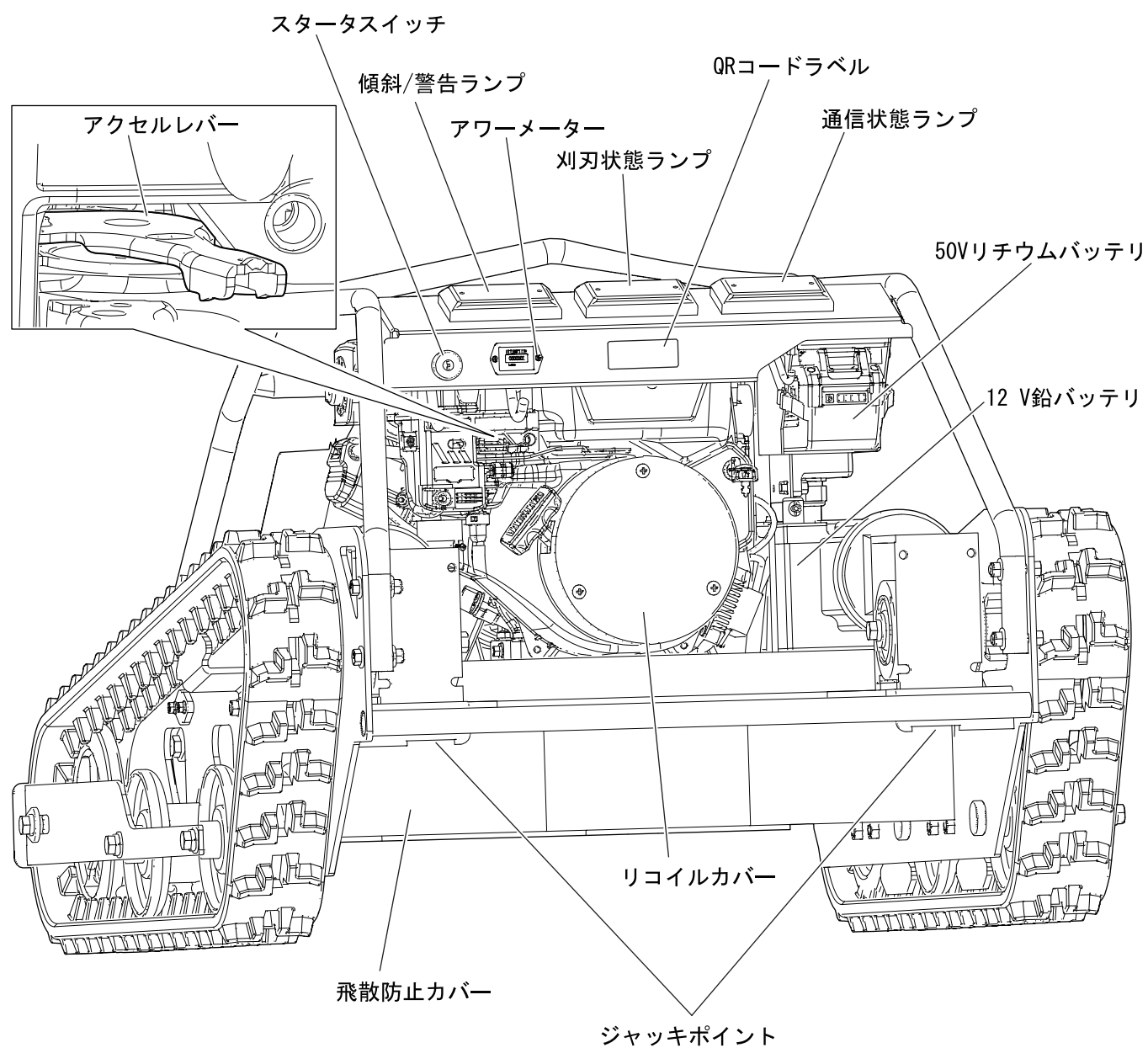
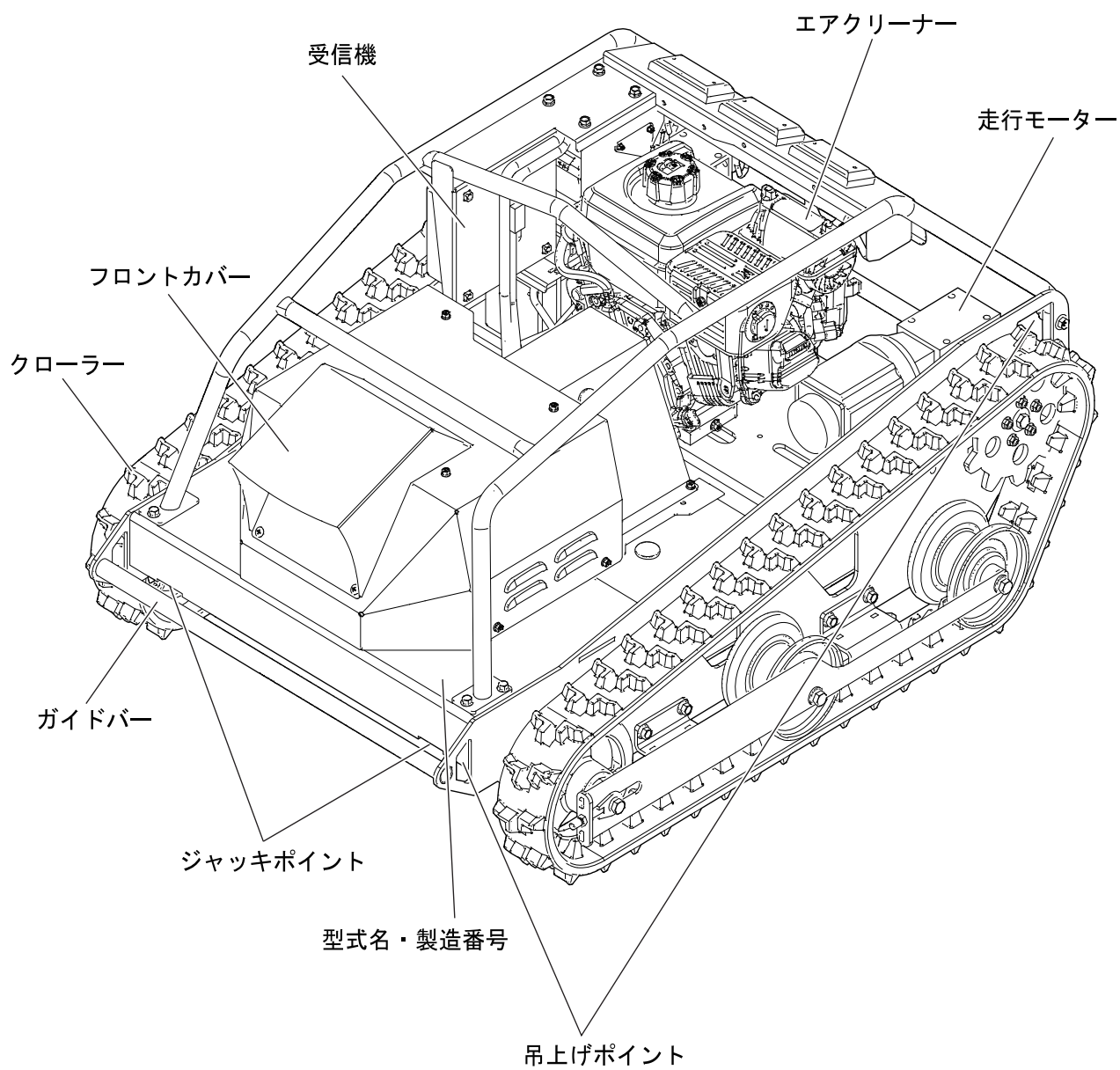


2. 各部の名称と取り扱い

2-1. 各部の名称



2. 各部の名称と取り扱い



2. 各部の名称と取り扱い

2-2. 本機の取り扱い

■ スタータスイッチ



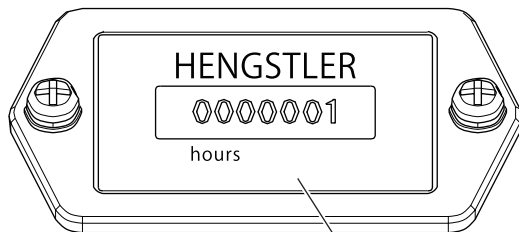
警告

- 製品を使用しないときは、スタータスイッチキーを抜いてください。
事故の原因となります。

スタータスイッチ

- ◆ エンジンの「運転・停止」を切り替えます。
切 : エンジンが「停止」し、電流が流れません。(この位置でキーを抜き差しできます。)
入 : エンジンが「運転中」で、各電装品が使用できます。
始動 : エンジンが「始動」します。

■ アワーメーター



アワーメーター

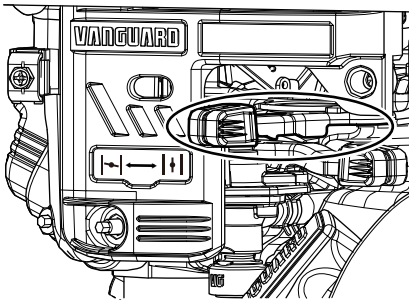
アワーメーター

- ◆ 製品の使用時間を数字で表示します。

重要

- エンジンオイルなど消耗部品のチェックの目安に使用してください。

■ アクセルレバー



アクセルレバー

- ◆ エンジンの回転を調整します。また、全閉では燃料をカットします。

警告

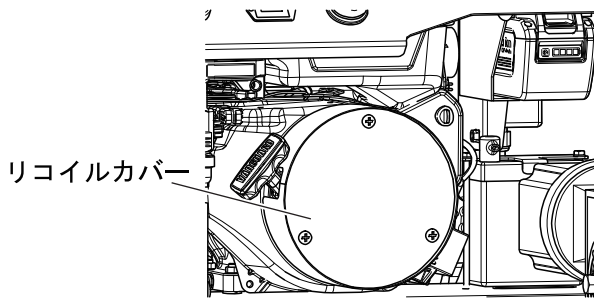
- アクセルレバーを開いた状態で斜面に停車しないでください。
- 作業が終わった後、バッテリー走行や輸送する際には必ずアクセルレバーを閉じてください。
燃料が漏れて火災となり、事故や重傷を負う原因となります。

重要

- エンジンのアクセルレバーは全開で使用してください。
不全開の場合発電しないので、正常に動作しません。

2. 各部の名称と取り扱い

■ リコイルカバー



リコイルカバー

- ♦ エンジンの冷却通路に刈草などの侵入を防ぎます。



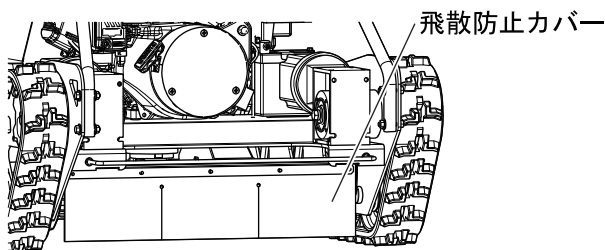
警告

- エンジン周辺に堆積した刈草などは、エンジンを停止してから、速やかに取り除いてください。
事故や火災の原因となります。

重要

- リコイルカバーに付着した刈草は、定期的に取り除いてください。
エンジンがオーバーヒートし、正常に作業できなくなる恐れがあります。

■ 飛散防止カバー



飛散防止カバー

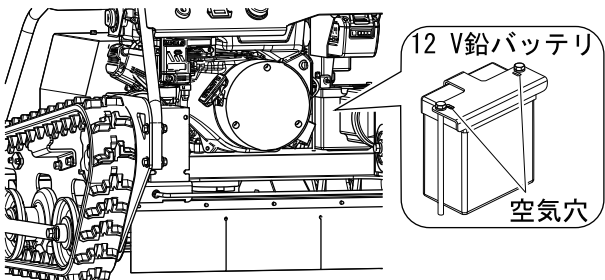
- ♦ 石など異物の飛散を最小限に抑えます。



警告

- 飛散防止カバーを外した状態で作業しないでください。
石などの飛散事故により、重傷を負う原因となります。

■ 12 V 鉛バッテリー



12 V 鉛バッテリー

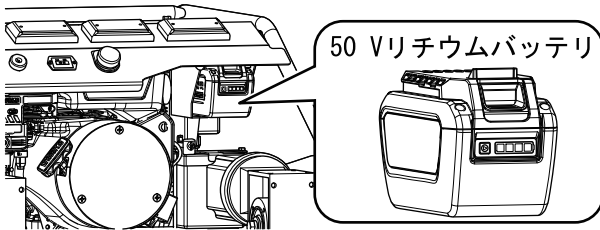
- ♦ エンジン始動・各種アクセサリ用のバッテリーです。

重要

- 12 V 鉛バッテリーを外した状態で、エンジンを始動しないでください。
冷却ファンなどのアクセサリが破損する恐れがあります。
- 12V 鉛バッテリーの空気穴を塞がないでください。
バッテリーが膨張して破損する恐れがあります。

2. 各部の名称と取り扱い

■ 50 V リチウムバッテリー



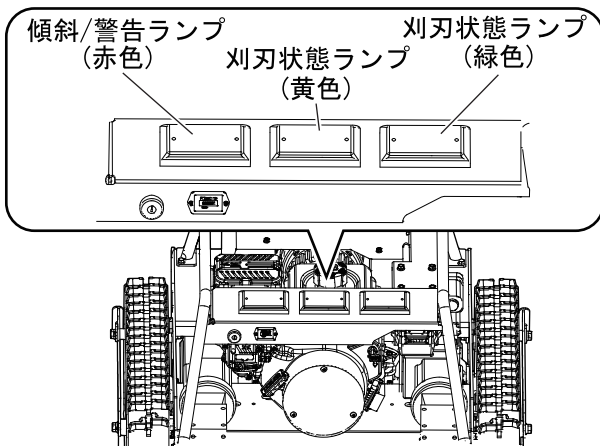
50 V リチウムバッテリー

- バッテリ走行用のバッテリーです。
- 納屋の移動、積み下ろし、燃料切れの際は、エンジン始動せずに走行できます。ただし、刈取作業は出来ませんので、エンジン始動して作業をしてください。
- 取り付けの際は、ロックがかかるまで差し込んでください。
- エンジン始動時に充電され、満量時容量表示灯が3つ点灯します。専用の充電器では満量時容量表示灯が4つ点灯します。
- 必要に応じて専用の急速充電器で充電してください。
- 使用する際は、付属の取扱説明書をよく読んでください。

やまびこ純正品

50 V リチウムバッテリー型式	LBP-50-150 (G)
	LBP-50-250 (G)
急速充電器型式	LCJQ-560D

■ 表示ランプ

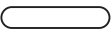
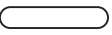


傾斜 / 警告ランプ

- 各ランプの点灯・点滅パターンによって機体状態を確認できます。

表示ランプ				機体状態	その他
赤色	黄色	緑色	パターン		
			消灯	スタータスイッチ「切」	—
			2 秒点灯	スタータスイッチ「入」	—
			点滅	通信開始時、正面切替「入」	正面切替「切」にしてから通信開始を行う
			点灯	操作可能	—
			点滅	待機状態	—
			高速点滅	50 V リチウムバッテリー残量低下	—

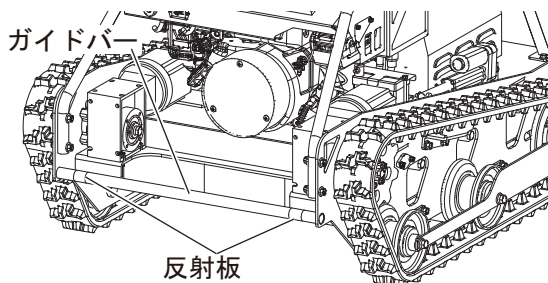
2. 各部の名称と取り扱い

表示ランプ				機体状態	その他
赤色	黄色	緑色	パターン		
			消灯	刈刃回転「切」	—
			点滅	刈刃始動合図	—
			点灯	刈刃回転「入」	回転直後は刈刃回転が上がるまで数秒待ってから走行する
			点滅	刈刃過負荷（小）	刈高さを上げることにより刈刃の負荷を下げる
			高速点滅	刈刃過負荷（大）始動時	刈高さを上げる、前後に移動することにより刈刃の負荷を下げる
				刈刃過負荷（大）により自動停止	刈刃スイッチ：オフ→オンで復帰 刈高さを上げることにより刈刃の負荷を下げて再開する
			消灯	傾斜角度 40° 未満	—
			点滅	傾斜角度 40~45°	—
			点灯	傾斜角度 45° 以上	使用しないこと
			高速点滅	エンジン異常（低回転）	エンジンスロットルを全開にする
				電装品オーバーヒートにより自動停止	冷却後、消灯したら走行可能 走行負荷を下げて再開する

上記以外で点灯・点滅している場合には、何らかの機体異常があります。

直ちに作業を中止し、販売店に連絡してください。

■ガイドバー



ガイドバー

- ◆ ガイドバーの反射板は刈幅を示しています。
- ◆ 機体を操作する際に目安としてお使いください。

注意

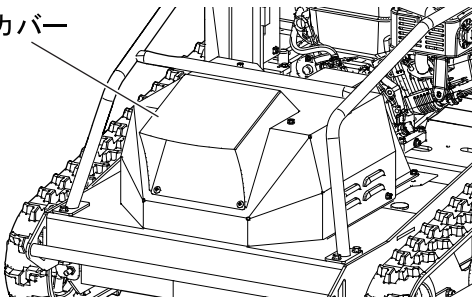
○ 作業中、ガイドバーより内側に手や足を近づけないでください。

刈刃で大ケガする恐れがあります。

2. 各部の名称と取り扱い

■フロントカバー

フロントカバー



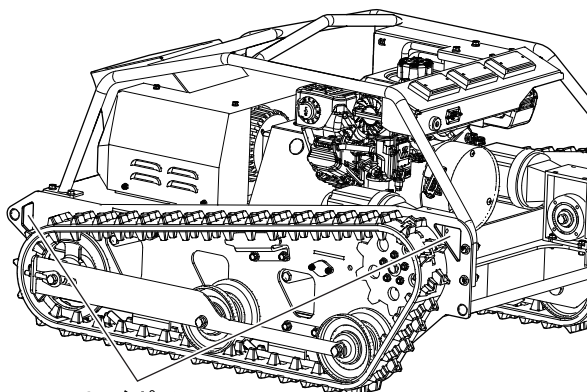
フロントカバー

- ◆ 制御基板などの電気部品を保護するカバーです。
- ◆ フロントカバー内を空気循環させるために吸気口があります。作業前にゴミのつまりなどがないかを確認してください。草などが詰まっている場合には、清掃してください。

警告

- カバーを外して運転しないでください。
 - 点検・整備時にカバーを外す際には、エンジンを停止してください。
- 運転中に内部の配線や電気部品に触れると感電し、事故の原因となります。

■吊上げポイント

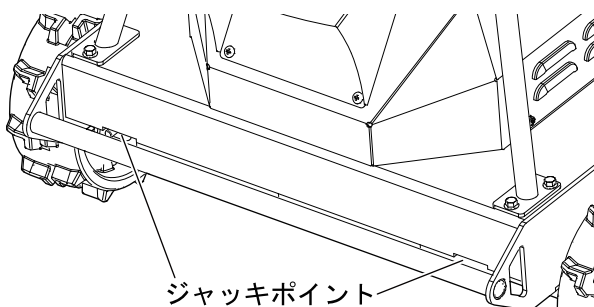


吊上げポイント

吊上げポイント

- ◆ 刈刃交換などのメンテナンス作業時、緊急時の引き上げの際に十分な強度のあるワイヤーロープ等を用いて本機を吊上げます。

■ジャッキポイント



ジャッキポイント

ジャッキポイント

- ◆ デッキ清掃や刈刃点検などのメンテナンス作業時、ジャッキアップスタンドを掛ける際に使用します。

2. 各部の名称と取り扱い

2-3. 送信機 (プロポ) の名称



2. 各部の名称と取り扱い

2-4. 送信機 (プロポ) の取り扱い

電源スイッチ

- ◆ プロポの電源です。
- ◆ 右に回すことで電源が入ります。スイッチを押すと電源が切れます。

スタートスイッチ

- ◆ 通信開始スイッチです。
- ◆ 待機状態でスイッチを押すと通信状態となり、プロポ操作ができます。

前後進 / 旋回レバー

- ◆ 本機を走行させるためのレバーです。
- ◆ レバーの倒し量で、速度調整ができます。
- ◆ 旋回レバーのみを操作すると、その場で旋回します。

走行速度調整スイッチ

- ◆ 走行速度の調整を行います。
- ◆ スwitchを回すことで調整ができます。

モーターバランス調整スイッチ

- ◆ 左右モーター回転の調整を行います。
- ◆ 傾斜地で直進性をアシストすることができます。スイッチを回した方向にアシストし、回す量に応じてアシスト量の調整ができます。

刈刃回転スイッチ

- ◆ 刈刃モーターを入り切りするスイッチです。
- ◆ エンジン始動後、「入」にすることで、刈刃が回ります。エンジン始動前に「入」に入っていた場合には刈刃は回りません。一度、「切」にしてから「入」にすることで、刈刃モーターが回ります。

回転方向スイッチ

- ◆ 刈刃モーターの回転方向を切り替えるスイッチです。
- ◆ 「ひ」の状態ですり回り、「ひ」の状態ですり回りに回転します。
- ◆ 刈刃モーターが、回った状態で回転方向を切り替えた場合には刈刃モーターが停止してから再始動しますので、刈刃状態ランプが点灯になってから草刈作業を行ってください。

正面切替スイッチ

- ◆ 機体の前進方向と後進方向が反転します。
- ◆ 「切」の状態ですり進レバーを前方向に倒すと、本機は前進します。
- ◆ 「入」の状態ですり進レバーを前方向に倒すと、本機は後進します。
- ◆ ただし、プロポ電源始動時に「入」の位置にあった場合には、LED ランプが全点滅して操作ができませんので使用する前に「切」にしてください。

刈高調整スイッチ

- ◆ 刈高さの調整を行います。
- ◆ 調整は無段階です。刈高さ表示ランプを見ながら刈高さを調整してください。

刈高さ表示ランプ

- ◆ 刈高さを表示します。
- ◆ 刈高調整スイッチを操作することでランプが変わります。左側が最下げ、右側が最上げです。

刈刃駆動ランプ

- ◆ 刈刃駆動を表示します。
- ◆ 刈刃回転スイッチを「入」にすることで、ランプが点灯します。

電源ランプ

- ◆ 送信機 (プロポ) の電源を表示します。
- ◆ 電源スイッチを右に回すことで、ランプが緑点灯します。

安全機能

- ◆ 送信機を落下させて強い衝撃を与えると安全機能により一時的に操作を無効にします。
- ◆ 想定していない持ち方をするするとブザーが鳴り、規定角度を超えた状態が続くと通信が遮断されますので、肩掛けバンドを装着して水平を維持した状態で使用してください。